

短期集中リハビリテーション入院のご案内

上飯田リハビリテーション病院では、脳血管疾患発症後6ヶ月以上経過した方に対して、2週間の「短期集中リハビリテーション入院」を行っております。

【目的】

- ・麻痺した手足を使いやすくして、動きをしやすくする。
- ・日常生活動作方法の見直しをする。
- ・自宅で行えるリハビリの見直しをする。

【対象となる方】

- ・脳血管疾患発症後6ヶ月以上を経過している方
- ・意思疎通が可能な方(入院目的が理解可能な方)
- ・リハビリに意欲的な方

【入院相談の流れ】 ※完全予約制

- ①まずは電話でお問い合わせください。
相談時に「短期集中リハビリテーション入院」とお伝えください。
窓口：上飯田リハビリテーション病院 地域医療連携室
052-916-3681(代) 052-991-3360(直)
- ②状況を確認させていただいた上で外来診察を予定します。
診察と検査結果で入院の可否を決定します。全員が適応となるわけではないため、医師の判断でお断りする場合がありますのでご了承ください。

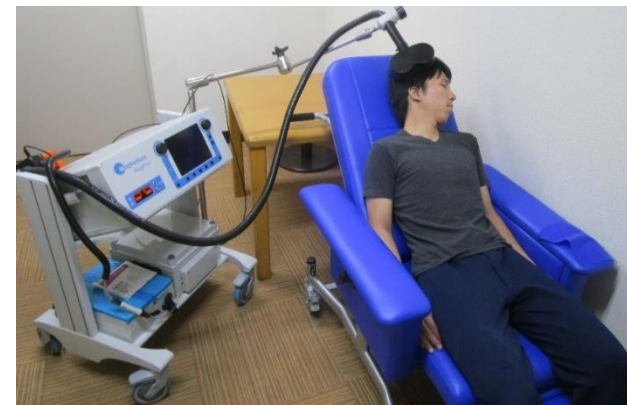
【入院～退院の流れ】

	午前	午後
入院日	10時までに入院 入院説明、診察を行います。	リハビリ検査
2～13日	個別リハビリと自主トレーニング	個別リハビリと自主トレーニング
退院日	医師またはリハビリ担当者から入院経過を説明して退院となります。	

※自主トレーニングはリハビリ以外の時間で担当者と相談のうえで実施していきます。

※手の動きの改善には、症状によってTMS(経頭蓋磁気刺激装置)による治療が可能な場合があります。

- ・TMS実施後は一時的に脳の活動が高まるため、実施後のリハビリは効果的と言われています。
- ・頭部の表面から刺激しますが、痛みなどの苦痛は伴いません。
- ・TMS実施には適応基準があるため、実施の可否は医師の判断となります。



《短期集中リハビリテーション入院相談窓口》
上飯田リハビリテーション病院 地域医療連携室
052-916-3681(代) 052-991-3360(直)